

※胃がん検診・乳がん検診・子宮がん検診・肝炎ウイルス検診の受診券(票)は電話またはホームページから申し込み可。医療機関に予約する前に受診券(票)の発行を申し込んでください。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、医療機関により検診受け入れの縮小や実施期間の変更をされることがあります。必ず事前に医療機関に確認してください。

おとなの健康

検診の種類	対象年齢 (令和2年3月31日時点での年齢です)	検診費用・検診内容など	持ちもの
■ 大腸がん	40歳以上の人	500円	・健康保険証
■ 胃がん	胃エックス線検診 40歳以上の人	胃部エックス線検査(バリウム): 2,000円 妊娠の可能性のある人・胃の手術をした人・現在胃を治療中の人、過去に胃透視検査を受けた際にじんましん・顔色が青白くなった・手足が冷たくなったなどのアレルギー反応が出た人・検診に耐えうる状態でない人は受けられません。	市内指定医療機関で実施 ・健康手帳 ・健康保険証 ※受診券(票) (注) 昨年度、市の胃内視鏡検診を受けた人は今年度、胃がん検診を受けることができます
	胃内視鏡検診 50歳以上の人	内視鏡検査(カメラ) 50歳～69歳: 5,000円 / 70歳以上: 2,500円 鎮痛薬・鎮静薬を使って検診を受けたい、妊娠している、入院している、胃を切除している、抗血栓薬を服用している、消化性潰瘍などの胃疾患ですでに受診中である、咽頭・鼻腔などに重篤な疾患があり内視鏡の挿入ができない、呼吸不全がある、急性心筋梗塞や重篤な不整脈などの心疾患がある、明らかな出血傾向またはその疑いがある、収縮期血圧が極めて高い人は受けられません。	
■ 肝炎ウイルス	昭和55年3月31日以前生まれで、今まで肝炎ウイルス検診を受けたことのない人	B・C型 1,200円 受診を希望する人は、さんて郡山へ受診券の発行を申し込んでください。 昭和55年4月1日～昭和56年3月31日生の人には5月末に受診券を送付しています。転入・紛失などで受診券がない人はさんて郡山へ受診券の発行を申し込んでください。	・受診券 ・健康保険証
■ 乳がん	40～49歳の女性 (昭和46年4月1日～昭和56年3月31日生)	2方向 3,000円 乳房エックス線検査(マンモグラフィ検査) 実施場所＝大和郡山病院・済生会奈良病院・高井病院・平成記念病院・大阪プレストクリニック 学園前・西の京病院総合健診センター・メディカルなら奈良市総合医療検査センター・天理市立メディカルセンター(8カ所とも要予約)	・受診票(さんて郡山で発行、送付可) ・健康保険証 
	50歳以上の女性 (昭和46年3月31日以前生まれ)	1方向 2,000円 ※現在乳房の病気で治療中または経過観察の人、妊娠中・授乳中・断乳直後・豊胸手術をしている人、ペースメーカーを入れている人は受けられません。	
■ 子宮がん	20歳以上の女性 (平成13年3月31日以前生まれ)	頸部: 2,000円(診察・細胞診) 頸部・体部: 3,500円(ハイリスク者のみ) 実施場所＝県内指定医療機関	

奈良県郡山保健所では、他の健康検査を受ける機会がなく、かつB型C型肝炎ウイルス感染に不安を持つ方を対象に無料で肝炎ウイルス検査を実施していますが、当分の間中止となっています。詳しくは奈良県郡山保健所感染症係(☎0743-51-0194)にお問い合わせください。

<検診対象者の内、検診が無料になる人と手続き方法>

検診の種類	70歳以上 (昭和26年3月31日) 以前生の人	身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・ひとり親家庭等医療費支給資格証をお持ちの人	生活保護世帯・市民税非課税世帯の人
がん(胃部エックス線・肺・大腸) 肝炎ウイルス	検診時に年齢がわかるもの(保険証など)を医療機関に提示	検診時に該当資格のわかるもの(手帳もしくは資格証)を医療機関に提示	受診前にさんて郡山に申請し、無料証明書の発行を受ける。※電話の場合はさんて郡山に申請書の送付を申し込み、記入した申請書と切手を貼った返信用封筒を送り返します。
胃内視鏡・骨粗しょう症			
乳がん・子宮がん	さんて郡山に受診票の発行を受ける	受診前にさんて郡山に申請し、無料証明書の発行を受ける(手帳など、コピー要) *電話の場合はさんて郡山に申請書の送付を申し込み、記入した申請書と切手を貼った返信用封筒を送り返します。	

事業名	日時	対象・備考	実施場所
■ 精神保健福祉相談	12月18日(金) ①14:00 ②15:00 ※申し込み時に時間の予約をしてください。	要予約 精神科医による相談。精神的な症状で悩んでいる人はご相談ください。既に精神科・心療内科に受信されている人は対象外です。	さんて郡山

高齢者の定期予防接種

<自らの意思と責任で接種を希望する人が対象>

公費負担対象の人や、市外医療機関で接種する場合は、事前に手続きが必要です。保健センターへお問い合わせください。

事業名	対象	自己負担	実施期間	実施場所
■ 高齢者肺炎球菌	65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳(令和3年3月31日時点)の市民 ※個人通知(ハガキ)を5月に送付しています。平成26年度～30年度に定期接種を受けている人へは送付していません。転入などで無い方は連絡してください。 (注) 過去に23価肺炎球菌予防接種を受けたことがある人は対象外となります。	3,000円	令和3年3月31日(水)まで	市内指定医療機関

※60～64歳までの市民で下記に該当する人[身体障害者手帳1級相当]は、高齢者の定期予防接種の対象となる場合がありますので、かかりつけ医にご相談ください。
①心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の周りの日常生活がほとんど不可能な程度の障害のある人
②ヒト免疫不全ウイルスにより、免疫の機能に日常生活が極度に制限される程度の障害のある人
※実施期間を過ぎると任意接種となり、全額自己負担になります。

新型コロナウイルス感染症に関する不当な差別や偏見をなくしましょう

新型コロナウイルス感染症に関連する、不当な差別、偏見、いじめ等は決して許されるものではありません。だれもが感染者、濃厚接触者になりうる状況であることを受け止めていただき、お互いに相手のことを思いやる気持ちを持っていただきますようお願いいたします。